



2023年7月6日

各 位

会 社 名 株式会社オンワードホールディングス

代 表 者 名 代表取締役社長 保元 道宣

(コード番号 8016 東証プライム)

問 合 せ 先 常務取締役 財務・経理・IR担当 佐藤 修

(TEL 03-4512-1030)

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、2023年4月6日に公表しました業績予想及び配当予想を下記のとおり修正致しましたので、お知らせ致します。

記

1. 2024年2月期 第2四半期累計期間(2023年3月1日～2023年8月31日)の連結業績予想数値の修正

	売 上 高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 (A)	86,200	1,000	700	1,400	10.32
今 回 修 正 予 想 (B)	90,000	4,000	3,400	2,400	17.68
増 減 額 (B-A)	3,800	3,000	2,700	1,000	-
増 減 率 (%)	4.4	300.0	385.7	71.4	-
※ (ご参考) 2023年2月期	82,166	193	654	476	3.51

2. 2024年2月期 通期(2023年3月1日～2024年2月29日)の連結業績予想数値の修正

	売 上 高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 (A)	185,000	7,000	6,300	4,000	29.49
今 回 修 正 予 想 (B)	188,800	10,000	9,000	5,000	36.84
増 減 額 (B-A)	3,800	3,000	2,700	1,000	-
増 減 率 (%)	2.1	42.9	42.9	25.0	-
※ (ご参考) 2023年2月期	176,072	5,214	5,319	3,061	22.57

3. 業績予想数値の修正の理由

当社は、第2四半期累計期間の連結業績予想および通期の連結業績予想を上方修正します。その理由は、以下の通りです。

当第1四半期累計期間においては、顧客本位の商品開発と販売サービスの強化に注力した結果、23区、五大陸、チャコット、ペットパラダイスなどの主力ブランドが、引き続き好調に推移しました。また、KASHIYAMA（カシヤマ）、UNFILO（アンフィーロ）などの新規ブランドが成長を加速しました。

OMOサービス「クリック&トライ」の認知度が上がったことや、SNSを活用したマーケティング施策の精度が上がったことなどから、リアル店舗およびオンラインストアへの来客数が着実に増加しました。その結果、売上高が当初の計画を上回って伸長しました。

ここ数年にわたって取り組んできた、グローバル事業構造改革の成果が顕著に現れたことや、商品サプライチェーンの効率化が進んだことなどにより、売上総利益率が引き続き上昇しました。一方で、ブランド複合店舗の展開による販売効率の改善などにより、販管費率が大幅に低下しました。

以上の結果、当第1四半期累計期間の連結業績は、当初の計画を大幅に上回る進捗となりました。これを受けて、第2四半期累計期間および通期の連結業績見通しを上方修正します。

4. 配当予想の修正

	年間配当金	
	期末	合計
前回予想	円 銭 14.00	円 銭 14.00
今回修正予想	円 銭 16.00	円 銭 16.00
前期実績 (2023年2月期)	円 銭 12.00	円 銭 12.00

5. 配当予想の修正の理由

当社は、株主の皆様への利益還元を経営の最重要課題の一つと位置付け、配当性向の目安を35%以上とし、安定的で業績に連動した適正な利益配分を実施することを配当方針としています。

2024年2月期の配当予想については、株主還元を強化するとの方針のもと、前期実績より2円増配の1株につき14円の配当を計画していました。

上記の通り、通期の連結当期純利益予想を上方修正することに伴い、当期の期末配当予想については、前期実績より4円増配、前回予想より2円増配の1株につき16円の配当予想に上方修正します。

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において、当社が入手可能な情報に基づき判断して作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上